2017年東京大学谷口研究室・朝日新聞社

共同政治家調査コードブック

調査概要

1．調査時期

　2017年9月23日より調査票を配布、衆院選投開票日（10月22日）直前まで回収。

2．調査対象者

　2017年衆院選の立候補者1,180人。

3．調査方法

　朝日新聞社政治グループおよび地方総局が実施。

4．有効回答者数

　1,140人（有効回答率96.6%）。

変数一覧

[基本データ]

整理番号 (ID)

候補者名 (NAME)

回答状況 (RESPONSE)[[1]](#footnote-1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 40  1,140 |  | 0. 有効回答なし  1. 有効回答あり |

小選挙区都道府県 (PREFEC)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| (N) |  |  | (N) |  |  |
| 30  10  7  18  9  10  17  22  16  15  54  47  97  60  15  8  10  6  9  18  15  26  46  11 |  | 1. 北海道  2. 青森  3. 岩手  4. 宮城  5. 秋田  6. 山形  7. 福島  8. 茨城  9. 栃木  10. 群馬  11. 埼玉  12. 千葉  13. 東京  14. 神奈川  15. 新潟  16. 富山  17. 石川  18. 福井  19. 山梨  20. 長野  21. 岐阜  22. 静岡  23. 愛知  24. 三重 | 13  23  61  40  10  9  5  5  17  28  13  6  7  14  5  33  6  13  10  8  9  13  12  244 |  | 25. 滋賀  26. 京都  27. 大阪  28. 兵庫  29. 奈良  30. 和歌山  31. 鳥取  32. 島根  33. 岡山  34. 広島  35. 山口  36. 徳島  37. 香川  38. 愛媛  39. 高知  40. 福岡  41. 佐賀  42. 長崎  43. 熊本  44. 大分  45. 宮崎  46. 鹿児島  47. 沖縄  66. 非該当（比例区単独候補） |

都道府県内選挙区番号 (DISTRICT)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 936  244 |  | 1～25.  66. 非該当（比例区単独候補） |

比例区ダミー (PR)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 936  244 |  | 0. 選挙区候補  1. 比例区単独候補 |

比例ブロック (PRBLOCK)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| (N) |  |  | (N) |  |  |
| 42  67  93  105  104  56 |  | 51. 北海道  52. 東北  53. 北関東  54. 南関東  55. 東京  56. 北陸・信越 | 84  127  55  34  88  325 |  | 57. 東海  58. 近畿  59. 中国  60. 四国  61. 九州  66. 非該当（小選挙区単独候補） |

公認政党 (PARTY)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 335  53  243  52  21  2  235  79  76  15  69 |  | 1. 自民党  2. 公明党  3. 共産党  4. 日本維新の会  5. 社民党  6. 日本のこころ  7. 希望の党  8. 立憲民主党  9. 幸福実現党  10. 諸派  11. 無所属候補 |

民進党現旧所属議員・公認内定者（MINSHIN）[[2]](#footnote-2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 116  57  31  976 |  | 1. 民進党の現旧所属議員・公認内定者のうち、希望の党公認の候補者  2. 民進党の現旧所属議員・公認内定者のうち、立憲民主党公認の候補者  3. 民進党の現旧所属議員・公認内定者のうち、無所属の候補者  66. 非該当（希望の党プロパーの候補者を含む） |

新旧 (INCUMB)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 631  100  449 |  | 1. 新人  2. 元職  3. 前職 |

当選回数 (TERM)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 631  100  161  71  37  47  41  42  23  10  4  8  2  1  0  1  1 |  | 0. 0回  1. 1回  2. 2回  3. 3回  4. 4回  5. 5回  6. 6回  7. 7回  8. 8回  9. 9回  10. 10回  11. 11回  12. 12回  13. 13回  14. 14回  15. 15回  16. 16回 |

性別 (SEX)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 971  209 |  | 1. 男性  2. 女性 |

年齢 (AGE)

選挙結果 (RESULT)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 715  289  114  62 |  | 1. 落選  2. 小選挙区で当選  3. 比例区で復活当選  4. 比例区単独で当選 |

[アンケートデータ]

Q1　今回の選挙に際して、あなたが最も重視する政策はどれでしょうか。また2番目、3番目はどうですか。カッコ内に番号を記入してください[[3]](#footnote-3)。(Q1\_1～Q1\_3)

最も重視する政策 (Q1\_1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 284  44  52  14  214  78  56  1  1  44  15  208  21  4  18  69  57 |  | 1. 外交・安全保障  2. 財政・金融  3. 産業政策  4. 農林漁業  5. 教育・子育て  6. 年金・医療  7. 雇用・就職  8. 治安  9. 環境  10. 政治・行政改革  11. 地方分権  12. 憲法（護憲・改憲）  13. 震災復興・防災  14. 社会資本（インフラ整備など）  15. 原発・エネルギー政策  16. その他  99. 無回答 |

2番目に重視する政策 (Q1\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 148  100  38  34  303  132  77  1  6  29  46  71  19  11  65  35  65 |  | 1. 外交・安全保障  2. 財政・金融  3. 産業政策  4. 農林漁業  5. 教育・子育て  6. 年金・医療  7. 雇用・就職  8. 治安  9. 環境  10. 政治・行政改革  11. 地方分権  12. 憲法（護憲・改憲）  13. 震災復興・防災  14. 社会資本（インフラ整備など）  15. 原発・エネルギー政策  16. その他  99. 無回答 |

3番目に重視する政策 (Q1\_3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 137  57  62  74  177  139  87  1  13  49  27  62  26  52  90  37  90 |  | 1. 外交・安全保障  2. 財政・金融  3. 産業政策  4. 農林漁業  5. 教育・子育て  6. 年金・医療  7. 雇用・就職  8. 治安  9. 環境  10. 政治・行政改革  11. 地方分権  12. 憲法（護憲・改憲）  13. 震災復興・防災  14. 社会資本（インフラ整備など）  15. 原発・エネルギー政策  16. その他  99. 無回答 |

Q2　あなたは、次の①から⑩の政党や政治家に対し、好意的な気持ちを持っていますか、それとも反感を持っていますか。好意も反感も持たないときは、下の「感情温度計」で50度としてください。好意的な気持ちがあれば、その強さに応じて51度から100度、また、反感を感じていれば、49度から0度のどこかの数字で答えてください（小数点を用いず、0～100の整数でお願いします）。(Q2\_1～Q2\_10)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (MEAN) |  |  |
| 45.9  37.6  45.1  41.2  32.5  34.4  39.0  27.9  35.8  40.3 |  | (1) 自民党 (Q2\_1)  (2) 民進党 (Q2\_2)  (3) 公明党 (Q2\_3)  (4) 共産党 (Q2\_4)  (5) 日本維新の会 (Q2\_5)  (6) 自由党 (Q2\_6)  (7) 社民党 (Q2\_7)  (8) 日本のこころ (Q2\_8)  (9) 若狭勝氏・細野豪志氏らが結成する新党 (Q2\_9)  (10) 安倍晋三首相 (Q2\_10) |
| 999. 無回答 | | |

Q3　2019年10月に予定されている消費税率の10%への引き上げについて、あなたは賛成ですか、それとも反対ですか。1つだけ○をつけてください。(Q3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 288  118  54  129  543  48 |  | 1. （予定通り引き上げに）賛成／やむをえない  2. どちらかと言えば賛成／やむをえない  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対／容認できない  5. 反対／容認できない  99. 無回答 |

【Q3で「賛成／やむをえない」「どちらかと言えば賛成／やむをえない」「どちらとも言えない」と答えられた方におうかがいします】

SQ3　消費税率を引き上げた場合に増える税収の使いみちについて、あなたのお考えはA・Bのどちらに近いでしょうか。あてはまる番号に○を付けてください。(SQ3)

A:当初の予定通り、国債償還や基礎年金の財源などの財政健全化を中心に、一部を社会保障の充実に使う

B:予定よりも財政健全化に充てる額を減らし、その分を幼児教育の無償化や高等教育の負担軽減に用いる

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 26  29  30  243  120  720  12 |  | 1. Aに近い  2. どちらかと言えばAに近い  3. どちらとは言えない  4. どちらかと言えばBに近い  5. Bに近い  66. 非該当（Q3で4～5に○、Q3に無回答）  99. 無回答 |

【ふたたび、全員におうかがいします】

Q4　次に挙げる意見について、あなたは賛成ですか、それとも反対ですか。それぞれの項目について1つずつあてはまる番号に○を付けてください。(Q4\_1～Q4\_17)

(1) 日本の防衛力はもっと強化すべきだ (Q4\_1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 401  262  145  47  282  43 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(2) 他国からの攻撃が予想される場合には先制攻撃もためらうべきではない (Q4\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 110  116  348  112  440  54 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(3) 北朝鮮に対しては対話よりも圧力を優先すべきだ (Q4\_3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 301  249  191  81  318  40 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(4) 非核三原則を堅持すべきだ (Q4\_4)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 700  149  176  23  84  48 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(5) 首相には靖国神社に参拝してほしい (Q4\_5)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 155  136  299  80  448  62 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(6) 社会福祉など政府のサービスが悪くなっても、お金のかからない小さな政府の方が良い (Q4\_6)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 67  80  318  303  358  54 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(7) 公共事業による雇用確保は必要だ (Q4\_7)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 159  502  286  167  19  47 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(8) 当面は財政再建のために歳出を抑えるのではなく、景気対策のために財政出動を行うべきだ (Q4\_8)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 100  324  492  164  45  55 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(9) 幼稚園・保育所から大学まで教育を無償化すべきだ (Q4\_9)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 454  404  135  46  94  47 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(10) 所得や資産の多い人に対する課税を強化すべきだ (Q4\_10)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 428  303  303  26  71  49 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(11) 治安を守るためにプライバシーや個人の権利が制約されるのは当然だ (Q4\_11)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 14  108  383  222  402  51 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(12) 外国人労働者の受け入れを進めるべきだ (Q4\_12)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 81  324  575  123  25  52 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(13) 原子力規制委員会の審査に合格した原子力発電所は運転を再開すべきだ (Q4\_13)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 159  273  192  117  387  52 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(14) 夫婦が望む場合には、結婚後も夫婦がそれぞれ結婚前の名字を称することを、法律で認めるべきだ (Q4\_14)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 431  221  247  153  70  58 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(15) 男性同士、女性同士の結婚を法律で認めるべきだ (Q4\_15)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 295  181  383  155  103  63 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(16) 被選挙権を得られる年齢を引き下げるべきだ (Q4\_16)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 357  395  227  101  50  50 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

(17) 国会は一院制にすべきだ (Q4\_17)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 203  110  214  165  428  60 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

Q5　次に挙げる争点について、あなたのお考えはA・Bのどちらに近いでしょうか。それぞれの項目について1つずつ、あてはまる番号に○を付けてください。(Q5\_1～Q5\_5)

(1) A: 社会的格差が多少あっても、いまは経済競争力の向上を優先すべきだ

B: 経済競争力を多少犠牲にしても、いまは社会的格差の是正を優先すべきだ

(Q5\_1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 81  132  345  313  250  59 |  | 1. Aに近い  2. どちらかと言えばAに近い  3. どちらとは言えない  4. どちらかと言えばBに近い  5. Bに近い  99. 無回答 |

(2) A: 夫婦と複数の子どもが揃っているのが家族の基本形だ

B: ひとり親家庭やDINKS（共働きで子どものいない夫婦）など、家族の形は多様でよい

(Q5\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 51  154  276  247  397  55 |  | 1. Aに近い  2. どちらかと言えばAに近い  3. どちらとは言えない  4. どちらかと言えばBに近い  5. Bに近い  99. 無回答 |

(3) A: いますぐ原子力発電を廃止すべきだ

B: 将来も原子力発電は電力源のひとつとして保つべきだ

(Q5\_3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 338  145  306  208  132  51 |  | 1. Aに近い  2. どちらかと言えばAに近い  3. どちらとは言えない  4. どちらかと言えばBに近い  5. Bに近い  99. 無回答 |

(4) A: 国債は安定的に消化されており、財政赤字を心配する必要はない

B: 財政赤字は危機的水準であるので、国債発行を抑制すべきだ

(Q5\_4)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 22  103  322  517  166  50 |  | 1. Aに近い  2. どちらかと言えばAに近い  3. どちらとは言えない  4. どちらかと言えばBに近い  5. Bに近い  99. 無回答 |

(5) A: 民間による技術・経営革新を促すため、経済的規制の緩和を徹底すべきだ

B: 既存産業や消費者保護のため、経済的規制の緩和には慎重であるべきだ

(Q5\_5)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 247  269  270  88  259  47 |  | 1. Aに近い  2. どちらかと言えばAに近い  3. どちらとは言えない  4. どちらかと言えばBに近い  5. Bに近い  99. 無回答 |

Q6　長期的な経済運営に関する次の意見について、あなたは賛成ですか、それとも反対ですか。それぞれの項目について1つずつあてはまる番号に○を付けてください。(Q6\_1～Q6\_5)

(1) 消費税率を10％よりも高くする (Q6\_1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 33  126  365  148  458  50 |  | 1. 賛成／やむをえない  2. どちらかと言えば賛成／やむをえない  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対／容認できない  5. 反対／容認できない  99. 無回答 |

(2) 年金や医療費の給付を現行の水準よりも抑制する (Q6\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 18  186  329  270  318  59 |  | 1. 賛成／やむをえない  2. どちらかと言えば賛成／やむをえない  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対／容認できない  5. 反対／容認できない  99. 無回答 |

(3) 競争力のない産業・企業に対する保護を現行の水準よりも削減する (Q6\_3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 79  273  384  131  259  54 |  | 1. 賛成／やむをえない  2. どちらかと言えば賛成／やむをえない  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対／容認できない  5. 反対／容認できない  99. 無回答 |

(4) 基礎的財政収支（プライマリーバランス）の均衡達成を先送りする (Q6\_4)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 133  214  455  224  106  48 |  | 1. 賛成／やむをえない  2. どちらかと言えば賛成／やむをえない  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対／容認できない  5. 反対／容認できない  99. 無回答 |

(5) 日本銀行は国債の買入れなど量的金融緩和政策を続ける (Q6\_5)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 55  304  223  232  320  46 |  | 1. 賛成／やむをえない  2. どちらかと言えば賛成／やむをえない  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対／容認できない  5. 反対／容認できない  99. 無回答 |

Q7　「憲法を改正すべきだ」という意見について、あなたは賛成ですか、それとも反対ですか。１つだけ○を付けてください。(Q7)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 527  181  71  46  297  58 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

【Q7で憲法改正に「賛成」「どちらかと言えば賛成」と答えられた方におうかがいします】

SQ7\_1　あなたが最も改正すべきとお考えの項目はどれでしょうか。また2番目、3番目はどうでしょうか。カッコ内に番号を記入してください[[4]](#footnote-4)。(SQ7\_1\_1～SQ7\_1\_3)

最も改正すべき項目 (SQ7\_1\_1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 229  17  60  77  17  36  7  29  93  42  67  472  34 |  | 1. 戦争放棄と自衛隊  2. 国民の権利と義務  3. 憲法改正の手続  4. 地方自治  5. 二院制  6. 情報公開  7. プライバシー権  8. 環境権  9. 緊急事態条項  10. 衆議院の解散  11. その他  66. 非該当（Q7で3～5に○、Q7に無回答）  99. 無回答 |

2番目に改正すべき項目 (SQ7\_1\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 60  53  39  84  66  40  14  45  144  27  68  472  68 |  | 1. 戦争放棄と自衛隊  2. 国民の権利と義務  3. 憲法改正の手続  4. 地方自治  5. 二院制  6. 情報公開  7. プライバシー権  8. 環境権  9. 緊急事態条項  10. 衆議院の解散  11. その他  66. 非該当（Q7で3～5に○、Q7に無回答）  99. 無回答 |

3番目に改正すべき項目 (SQ7\_1\_3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 50  34  55  93  43  31  16  62  77  38  97  472  112 |  | 1. 戦争放棄と自衛隊  2. 国民の権利と義務  3. 憲法改正の手続  4. 地方自治  5. 二院制  6. 情報公開  7. プライバシー権  8. 環境権  9. 緊急事態条項  10. 衆議院の解散  11. その他  66. 非該当（Q7で3～5に○、Q7に無回答）  99. 無回答 |

【Q7で憲法改正に「賛成」「どちらかと言えば賛成」と答えられた方におうかがいします】

SQ7\_2　憲法改正の時期について、あなたのお考えはどちらでしょうか。あてはまる番号に○を付けてください。(SQ7\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 272  389  472  47 |  | 1. 次の衆議院の任期中に憲法を改正したい  2. 憲法改正の時期にはこだわらない  66. 非該当（Q7で3～5に○、Q7に無回答）  99. 無回答 |

【ふたたび、全員におうかがいします】

Q8　「現在の憲法9条1項、2項はそのまま残しながら、自衛隊の意義と役割を憲法に書き込む」という憲法改正案について、あなたは賛成ですか、それとも反対ですか。あてはまる番号に○を付けてください。(Q8)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 126  218  206  76  484  70 |  | 1. 賛成  2. どちらかと言えば賛成  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば反対  5. 反対  99. 無回答 |

Q9　以下の第3次安倍内閣（2014年以降）の施策について、あなたは評価していますか、それとも評価していませんか。それぞれの項目について1つずつあてはまる番号に○を付けてください。(Q9\_1～Q9\_9)

(1) 経済政策全般（アベノミクス） (Q9\_1)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 294  117  43  247  435  44 |  | 1. 評価する  2. どちらかと言えば評価する  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば評価しない  5. 評価しない  99. 無回答 |

(2) 環太平洋経済連携協定（TPP）の締結 (Q9\_2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 256  172  198  127  381  46 |  | 1. 評価する  2. どちらかと言えば評価する  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば評価しない  5. 評価しない  99. 無回答 |

(3) 消費増税の先送り (Q9\_3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 411  374  170  79  95  51 |  | 1. 評価する  2. どちらかと言えば評価する  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば評価しない  5. 評価しない  99. 無回答 |

(4) 戦後70年の内閣総理大臣談話 (Q9\_4)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 246  227  120  104  433  50 |  | 1. 評価する  2. どちらかと言えば評価する  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば評価しない  5. 評価しない  99. 無回答 |

(5) 安全保障関連法案の成立 (Q9\_5)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 380  207  61  64  418  50 |  | 1. 評価する  2. どちらかと言えば評価する  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば評価しない  5. 評価しない  99. 無回答 |

(6) 北方領土問題への取り組み (Q9\_6)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 198  178  173  206  381  44 |  | 1. 評価する  2. どちらかと言えば評価する  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば評価しない  5. 評価しない  99. 無回答 |

(7) 北朝鮮問題への取り組み (Q9\_7)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 272  169  85  175  434  45 |  | 1. 評価する  2. どちらかと言えば評価する  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば評価しない  5. 評価しない  99. 無回答 |

(8) 組織犯罪処罰法の改正（共謀罪法案） (Q9\_8)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 275  155  95  113  491  51 |  | 1. 評価する  2. どちらかと言えば評価する  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば評価しない  5. 評価しない  99. 無回答 |

(9) 森友学園・加計学園問題への対応 (Q9\_9)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (N) |  |  |
| 58  132  149  62  727  52 |  | 1. 評価する  2. どちらかと言えば評価する  3. どちらとも言えない  4. どちらかと言えば評価しない  5. 評価しない  99. 無回答 |

[自由回答]

Q1「最も重視する政策」の「その他」の自由回答 (Q1\_1\_FA)

Q1「2番目に重視する政策」の「その他」の自由回答 (Q1\_2\_FA)

Q1「3番目に重視する政策」の「その他」の自由回答 (Q1\_3\_FA)

SQ7\_1「最も改正すべき項目」の「その他」の自由回答 (SQ7\_1\_1\_FA)

SQ7\_1「2番目に改正すべき項目」の「その他」の自由回答 (SQ7\_1\_2\_FA)

SQ7\_1「3番目に改正すべき項目」の「その他」の自由回答 (SQ7\_1\_3\_FA)

1. 有効回答なしの内訳は、調査票未回収が38人、白紙回答（調査票回収済）が2人である。 [↑](#footnote-ref-1)
2. 細野豪志・松原仁など、2017年9月28日の民進党両院議員総会よりも前に離党（除名を含む）した旧民進党所属者は、希望の党プロパー（66.）として扱う。 [↑](#footnote-ref-2)
3. 「その他」に関してはQ1\_1、Q1\_2、Q1\_3の中で重複を認めている。 [↑](#footnote-ref-3)
4. 「その他」に関してはSQ7\_1\_1、SQ7\_1\_2、SQ7\_1\_3の中で重複を認めている。 [↑](#footnote-ref-4)